

北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画に関するパブリック・コメント結果

案件名	「北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画」について								
実施期間	平成 27 年 9 月 15 日（火）～平成 27 年 10 月 15 日（木）								
趣旨	平成 35 年春の北陸新幹線南越駅（仮称）の開業に向けて、北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画について、市民の皆様から広く意見をお聞きすることを目的として実施しました。								
意見提出者数	41 人								
		20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	未記入	合計
	男性	1	5	4	6	5	4	2	27
	女性	2	1	1	4				8
	未記入					1		5	6
合計	3	6	5	10	6	4	7	41	
意見の内容	以下のとおり （掲載されていないご意見につきましては、北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会に関する内容ではないので、省略させていただきます。）								
意見への回答	今回いただいたご意見につきましては、ご意見を取りまとめ整理したうえで第 6 回北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会へ提示し、これらを踏まえたうえで、北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画を策定しました。現在、市 HP においても公開しています。								

No.	年齢性別	該当する箇所	ご意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	不明 男性	P4・5・16・17 2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と 4 つの展開 (3)駅周辺整備コンセプト  6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	資料を熟読し、ある程度私たちの町の身の丈に合い、モータリゼーション社会からの変遷などを考慮した計画でとても良いと思います。 (1)ただ、道の駅に関してはストーリー性やインパクトが欠如しているのではないかと感じて否めません。特産品を販売するにもストーリー性がなければ成功しません。他の道の駅には決して考えつかない戦略を今一度検討すべきと思います。ストーリー性の一つとして、南越駅(仮称)建設予定地はかつて激しい水争いが小柳太郎左衛門の自害によって治められた、農業にとって歴史的な場所です。このことから解るように、農業と深い関係を意味する場所での建設になりますので、駅舎を含め全体にランドスケープデザインを取り入れた計画を行っていただきたいです。 具体的には、道の駅、パークアンドライド、駅舎を木々で囲い森とする。つまり、全体を森としてその中に駅舎などを存在させる。駅全体の森は周囲の森林を含む田園	(1)駅周辺整備コンセプトを「伝統・文化を未来につなぐ癒しと交流の空間」とし、4 つの展開の一つとして「自然とのふれあい ～豊かな自然を感じる、癒しの場の創出～」と決めました。今後、基本設計、実施設計の段階で、検討してまいります。 (2)道の駅としての施設が備える機能として、「①地域の価値や魅力を向上させるゲートウェイ施設」の活用イメージに、「着地型観光を促進」として表現しました。 (3)駅名は、JRがおおむね開業 1 年ぐらい前に決定しております。他の新設駅の事例を見ると、開業 2～3 年前に複数の駅名を駅設置市が提案しており、本市に新設される駅の名称につきましては、本市が責任を持って検討していかなければならない課題です。

			<p>風景を壊さず、統一感が取れたデザインとなることで、どこか懐かしく癒される空間を演出できます。森の中の駅舎は世界でも珍しく、新幹線の駅となれば話題性だけでなく、南越地区全体のイメージアップにつながり、2,000人といった少ない利用人口を増加させる起爆剤になるはずです。</p> <p>個人的な話ですが、シアトル空港に降り立った時、上空から森と川の中に着陸する感覚がとてもワクワク嬉しくなった気持ちが20年以上たっても新鮮に覚えており、空港内の自然は金属感が少ないデザインで、ぜひまた行ってみたい都市となりました。</p> <p>駅舎の森は、今回の4つ目のテーマ「自然とのふれあい～豊かな自然を感じる、癒しの場の創出～」に合致したアイデアです。さらに、周辺の教育施設(学校や幼稚園など)にとって環境学習ができる場として設計したり、乗降者にとってコウノトリが舞い降りる里づくりをイメージさせ、田舎を満喫できる入り口として、ベーカリーやオープンカフェ・バーなどを楽しみながらリラックスできる駅舎の森とします。京都から、金沢から一時間という近さにある森の中の駅舎がある越前市のまちづくりセンスは今後大きく取り上げられて、社会的にも経済的にも重要な位置づけになります。</p> <p>駅舎の森は上空から見ると、駅舎が見えないことから一つの森として認識されます。南越地区にある武鯖盆地(平野)は村国山を南限にして標高の低い山が点在する島岐状を成しています。駅舎の森が盆地内に加わることは、奇をてらうより、むしろ、鳥瞰的にも一体感を持つデザインとなります。レールは全国と繋がり後世にまで受け継がれていきます。そのためにも、南越地区らしい駅を作るべきだと思います。(誰も知らない東尋坊をイメージした標準的デザインの福井駅をつくるのではなく、私たちがおもてなしと癒しを与え続けられる、降りた時に嬉しくなるような駅舎が本来の駅舎だと思います。)</p> <p>多くの乗降者が見積もれない駅であるならば、私たちの南越駅(仮称)を作り上げ、そのコンセプトやランドスケープで癒しを与える、田舎ならではの駅舎を作ってみるべ</p>	
--	--	--	---	--

			<p>きであると考えます。</p> <p>(2)留意点として、森の駅舎だけでは人が来ません。それを核としたツーリズムや伝統産業のトップビジネスなどと連携することがなければ、素敵な森を創ってもそこに来る理由が発生しません。</p> <p>全体のまちづくり構想と対比させながら、まち全体を田舎ならではの良い場所にしていきましょう。</p> <p>具体例：      駅舎の構造自体にコストをかけずに、シンプルで良いと思う。ただしその内部はシンプルかつ癒されるように、金属よりは有機的なセンスで内装する。線路上空は解放空間が必要なため、植生は線路の東西となる。そして、駅舎の屋上には緑化し庭園をつくるなどして、アクセントを持った森とする。</p> <p>駐車場も道の駅も全て森の中に建設する。森の中のコンパクトシティのようで、おそらく世界も注目するため、インバウンド効果も高いでしょう。かつて羽田空港が和テイストを行いましたがいまいちでした。それは、土着性が無かったためだと思います。伝統工芸を利用し、内外の空間を上手にデザインすることが重要です。</p> <p>(3)最後に、そろそろ、「越前駅」にする議論をしてもらえないでしょうか。</p> <p>南越駅のネーミングは自己満足と捉えられます。県外の方は一人もその駅がどこなのか分からないでしょう。越前国の国府があった地域だからこそ、今こそ「越前駅」として全国にアピールしましょう。なんなら、「越前国駅」でも良いと思います！</p> <p>以上。</p>	
2	40代女性	<p>P4・27</p> <p>2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と4つの展開</p> <p>9 土地利用計画</p>	<p>○新幹線＝県外から遊びに来やすい</p> <p>○駅周辺の商業・観光化＝既存の地元商店街に打撃・痛手にならない方向性</p> <p>上記を踏まえ、アウトレットモールの誘致、イケヤ・コストコの誘致、イオンモールなど大型ショッピングモールの誘致よりも、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キッザニア</li> <li>・(例えば)エンゼルランドふくい</li> <li>・(例えば)小松の航空プラザ</li> <li>・(例えば)遊園地付きのサービスエリアのような施設</li> </ul> <p>「買う」よりも「遊んで楽しむ」施設を駅周辺に整備してはどうか？</p>	<p>駅周辺整備方針として基本理念を「交流促進の起点 南越駅周辺地域」と定め、駅周辺整備コンセプトで、「地域資源を再発見したり、新しい価値をもった情報を発信したりする起点として整備」として表現しました。また、民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。</p>

			越前市内には、子連れで“屋内”で遊べる施設が少なすぎる。南越前駅周辺は高速 IC も、国道も近く、広く土地がある(?)ので、福井県内のマイカー客も多く見込めると考えます。ぜひ御検討下さい。	
3	30代女性	P16・18 6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	大人は木陰でゆっくり憩えて、子供は新幹線を見ながら遊べる大型遊具があると嬉しい。 新幹線に乗らずとも立ち寄れる公園のようにしてほしい。	立ち寄れる公園につきましては、道の駅としての施設が備える機能として、「⑥地域のイベント等を開催できる多目的広場」の活用イメージに、「地域住民や来訪者の憩いの場」、また、「⑦来訪者や地域住民がやすらぎ癒される修景施設」として表現しました。今後、基本設計、実施設計の段階で、検討してまいります。
4	20代男性	P16・18・27 6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模 9 土地利用計画	(1)景観を良くするためのルール作りをするべきだと思います。周辺では高い建物は建てず全て一階建てに制限する。信号、標識、各種看板の色は自然と調和のとれた色に限定する。 このようなルールを作ることによって統一性をもたせた環境が生まれ、駅周辺を観光しやすいスポットとすることも可能だと思います。 (2)「自然が豊か」という長所を活かしウォーキングやジョギングができる自然公園を併設することで、運動によって心身をリフレッシュしてもらう「行動・体験型の観光」というジャンルの観光ビジネスも可能だと思います。 (3)越前市にはスポーツ用品メーカーの製造工場もあるので(アシックスなど)、メーカーのサテライトショップや運動サポート用の店舗を設ければ運動しやすい街として集客が見込めるはずです。	(1)景観を良くするためのルールづくりに関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熱度の高まりを見定めて、平成 28 年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。 (2)ウォーキングやジョギングができる自然公園につきましては、道の駅としての施設が備える機能として、「⑦来訪者や地域住民がやすらぎ癒される修景施設」の活用イメージに「四季の花を感じられる散策空間」として表現しました。 (3)民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熱度の高まりを見定めて、平成 28 年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
5	30代男性	P6・9・13・23・27 2 駅周辺整備方針 (4)駅舎デザインコンセプト 3 アクセス道路計画 (3)L型の一体的なアクセス道路網 5 駅前広場、パー	(1)H34 年度末開業まで実質 6 年間であり厳しいスケジュールで鋭意努力に期待する。 (2)駅舎デザインコンセプトは未来に夢を継ぐ、越前(丹南地域)の人口 20 万都市構想実現のため各市、町の経済、文化、伝統、交通拠点を誘導、観光資源を発現できる特徴ある駅舎の有効活力を期待する。 (3)駅周辺整備コンセプトは駅舎のイメージづくりに関連するので、田園都市型産業優先参加できる民間企業参入(2次~6次産業)の	(1)平成 35 年春の開業に向けて計画的に駅周辺整備事業を進めます。 (2)駅舎デザインコンセプトで、「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」として表現しました。 (3)民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熱度の高まりを見定めて、平成 28 年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。

		ク&ライド駐車場の規模 (2)パーク&ライド駐車場の規模  7 駅周辺整備のまとめ (4)整備スケジュール  9 土地利用計画	環境をつくること。 (4)駅前広場、駐車場確保に留意すること(2,000台駐車)外、修景施設は地域景観から考え植栽、維持管理面からも圧縮すべきであり駅周辺整備、保守基地からの雨水処理、水害防災機能を重視すること (5)駅周辺の道路は最大の課題であり、高速道路との連絡、地方道との連結等、駅へ主道路(アクセス道路)は南越駅(仮称)の価値観を評価する役割を果たす。道路は30m以上確保、道路側道にセットバック駐車を設けること。	す。」として表現しました。 (4)パーク&ライド駐車場につきましては、駐車場の台数を新幹線利用者数予測と端末手段構成から算出するとともに、他の考えられる条件を加味して600台としました。また、駅周辺整備に関する雨水排水計画につきましては、基本設計、実施設計の段階で、技術的な手法を用いて設計していきます。 (5)駅周辺のアクセス道路に関しましては、アクセス道路計画で、L型のアクセス道路を整備し、南越駅(仮称)と国道8号、北陸自動車道武生インターチェンジを結ぶよう計画しました。また、アクセス道路の道路規格等につきましては、道路の基本設計、実施設計の段階で、駅周辺の利用状況予測など色々な要因を踏まえながら検討してまいります。
6	60代 不明		中学2年生の時、東海道新幹線が開通しました。オリンピックの年です。 当時の担任の先生が「北陸の方は君たちが大人になった頃、まあ30年後ぐらいには開通するでしょう」と言われた。 あれから51年経ち、私たちはおじいさんおばあさん(孫がいるから)になっている現在です。 あと7年後までは元気でいて、北陸のこの福井の地に新幹線の雄姿を、是非とも見たいものです。加えて乗車して東京や大阪へ行きたいと思っています。	北陸新幹線金沢～敦賀間の開業は、平成35年春を予定しております。ご利用いただきますようお願いいたします。
7	50代 男性	P16・18  6道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	駅前イベント的な広場(新しい市民活動の拠点)となるべく、スペースや施設があるとよい。	駅前イベント的な広場につきましては、道の駅としての施設が備える機能で、「⑥地域のイベント等を開催できる多目的広場」として表現しました。
8	不明 不明	P24  8 二次交通 (1)公共交通	南越駅が出来たらバスなどの交通手段を充実させて欲しいです。 新幹線開業後、観光地へのアクセスの利便性も良くして欲しいです。	観光地へのアクセスの利便性に関しましては、二次交通で、「周辺市町が連携してバス路線を体系的に整備することが重要」として表現しました。
9	50代 女性	P16・17  6道の駅としての施設	越前市の顔となるよう、駅を降りた際、市内の観光地等が一目でわかるようなものが欲しい。	道の駅としての施設が備える機能として、「①地域の価値や魅力を向上させるゲートウェイ施設」の活用イメージに、「多メディアや多言語に対応した地域情報やイベント

		(2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模		情報を案内」として表現しました。
10	50代男性		武生(越前市)と鯖江の間に設置するのではなく、どちらかに現在の在来線と一緒に作るべきだと思います。 金沢一敦賀間がいざ開通した時に、異論や苦情が来るのが目に見える。	北陸新幹線の駅の位置につきましては、既に建設主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が国の認可を受けて事業を進めております。
11	不明 不明	P24 8 二次交通 (1)公共交通	武生駅に近い所が良い。	北陸新幹線の駅の位置につきましては、既に建設主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が国の認可を受けて事業を進めております。 なお、JR武生駅へのアクセスの利便性に関しましては、二次交通で、「南越駅(仮称)とJR武生駅、福井鉄道福武線駅間を連絡するバスの運行を検討」として表現しました。
12	不明 不明	P27 9 土地利用計画	イオンモールを作ってほしい。	民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
13	不明 男性	P24・27 8 二次交通 (1)公共交通 9 土地利用計画	(1)北陸新幹線と第3セクターとの連絡を密にしてほしい。 (2)金沢のように、周辺施設を充実させ若い人も訪れるようにしていただきたい。	(1)JR武生駅へのアクセスの利便性に関しましては、二次交通で、「南越駅(仮称)とJR武生駅、福井鉄道福武線駅間を連絡するバスの運行を検討」として表現しました。 (2)民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
14	50代男性	P9 3 アクセス道路計画 (3)L型の一体的なアクセス道路網	高速道路と高速鉄道が結び付くように双方の効果が上がるように考えていただきたいです。	高速道路と高速鉄道の結び付きに関しましては、アクセス道路計画で、L型のアクセス道路を整備し、南越駅(仮称)と国道8号、北陸自動車道武生インターチェンジを結ぶよう計画しました。
15	60代男性	P4	和紙ランプシェード使用を	駅周辺整備方針として、4つの展開で、「伝統・文化とのふれあい～伝統・文化、匠の技との出会い

		2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と4つの展開		の場の創出～」として表現しました。また、伝統的工芸品の活用につきましては、基本設計、実施設計の段階で、検討してまいります。
16	50代男性	P24 8 二次交通 (1)公共交通	武生駅とのアクセスが心配	J R武生駅へのアクセスの利便性に関しましては、二次交通で、「南越駅（仮称）とJ R武生駅、福井鉄道福武線駅間を連絡するバスの運行を検討」として表現しました。
17	40代男性	P24 8 二次交通 (1)公共交通	丹南地域の交流が深まるアクセスの整備を期待しています。	丹南地域の交流が深まるアクセスの整備につきましては、二次交通で、「周辺市町が連携してバス路線を体系的に整備することが重要」として表現しました。
18	30代男性	P27 9 土地利用計画	インターチェンジも近いので良い場所だと思います。商業施設を充実させてほしい！	民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
19	50代女性	P13 5 駅前広場、パーク&ライド駐車場の規模 (2)パーク&ライド駐車場の規模	福井へ嫁いできて31年。北陸新幹線を誰よりも待ち望んでいた一人です。 (1)娘が生まれ、20歳の成人式には振袖姿を実家の両親に日帰りで見せに行けるかと期待していましたが、その娘ももう30歳になってしまいました。父は亡くなり、母だけになってしまいました。一度は福井まで乗せてあげたいので一日も早い開通を望みます。 (2)駐車場も無料と言うのは、すばらしいことです。その時になって有料とならないことを祈ります。実家は群馬県です。	(1)早期開業のご要望につきましては、県及び北陸新幹線南越駅設置促進期成同盟会を通じて、丹南各市町と連携し、一日も早い開業を要望してまいります。 (2)パーク&ライド駐車場の利用料金につきましては、先進地の状況や維持管理等を総合的に勘案しながら、開業までに検討していきます。
20	不明不明	P4 2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と4つの展開	村国山はどういかなのでしょうか？	駅周辺整備コンセプトの4つの展開の一つとして「交流の起点～交通結節点と地域資源への誘導の場の創出～」として表現しました。村国山を含めた地域資源に誘導していきます。
21	50代女性	P16・17・18 6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	・打刃物、草刈りかま市、供養祭、越前焼などの器、茶わん市(イベント) ・福井県の「井」から井物はあるけど、「福」より和食和菓子ブームで大福餅の店が出店の催物。 ・路地裏や蔵の辻(石畳)で冬に灯ろうにあかりをつけ、間に小さな雪だるまを作り、雪だるまの頭にローソクを立てて・・・(前大野市でそんな事をして、行ったことがある。 ・(北陸新幹線駅) 土産コーナー、レストラン(地元農産物使用も) 越前市のコース(何種か)の散策、グ	道の駅としての施設が備える機能で、案内、レンタカー、レンタサイクルにつきましては、「①地域の価値や魅力を向上させるゲートウェイ施設」や、土産コーナー、レストランに関しましては、「③伝統産業製品を購入できる物販施設」、「④地域の特産物や加工品を購入できる物販施設」、「⑤地域の食材や加工品を味わえる飲食施設」として表現しました。

			ルメマップ、レンタカー、レンタサイクル 大人の遠足 修学旅行体験、大人の空き家一泊体験宿泊	
22	60代男性	P24 8 二次交通 (1)公共交通	P&R 以外の交通アクセスをどうするかについても明確にしていた方が良いと思います。 ※JR武生駅のみのカバーとなるのか、鯖江を含めたネットワークを整備するのか等	交通アクセスにつきましては、二次交通で、「周辺市町が連携してバス路線を体系的に整備することが重要」として表現しました。
23	60代男性	P27 9 土地利用計画	村田製作所が起業したのは越前町の小曾原であると聞いています。市として世界の最先端技術を有する村田製作所をいろいろな面から取り込んではどうかと思います。	民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
24	70代男性	P9 3 アクセス道路計画 (3)L型の一体的なアクセス道路網	(1)開業迄のアクセス道路としてL型の一体的な道路を県道！として完成させる。 (2)車で県外から来た人のために葛岡交差点で左右に分かれるのではなく、村国山にトンネルを掘り万代橋に直結すること。 (3)JR武生駅近くのループ道路は急で回りにくいことから、緩和すること (4)丹南地域の一体化のため5つの市、町の首長が一同に会し、連絡協議会を組織すること。	(1)アクセス道路につきましては、アクセス道路計画で、「L型の一体的なアクセス道路網」で、L型の一体的な道路として整備するよう表現しました。 (2)都市計画道路である松原線(村国山トンネル)の整備につきましては、一昨年より県に重要要望を行っているところです。 (3)ループ道路に関するご要望につきましては、道路管理者に連絡します。 (4)既存組織である福井県丹南広域組合が役割を担っております。
25	20代女性	P16・18 6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	駅の近くに飲食店、喫茶店があると良いと思う。	飲食店・喫茶店につきましては、道の駅としての施設が備える機能で、「⑤地域の食材や加工品を味わえる飲食施設」として表現しました。
26	20代女性	P6・13・16・18 2 駅周辺整備方針 (4)駅舎デザインコンセプト 5 駅前広場、パーク&ライド駐車場の規模 (2)パーク&ライド駐車場の規模 6 道の駅としての施設	(1)座ってゆっくりできるカフェなどがあると良いと思います。 (2)あと、光を取り入れ明るい駅になると良いです。 (3)定期的に変わる越前和紙を使ったオブジェがあって欲しいです。 (4)利用者にやさしい駐車料金だと良いです。	(1)カフェにつきましては、道の駅としての施設が備える機能で、「⑤地域の食材や加工品を味わえる飲食施設」として表現しました。 (2)駅舎デザインコンセプトの中で、「光を取り入れた開放的な雰囲気醸成」として表現しました。 (3)駅舎デザインコンセプトの中で、「伝統産業を表現するスペースの設置」として表現しました。 (4)パーク&ライド駐車場の利用料金につきましては、先進地の状況や維持管理等を総合的に勘案しながら、開業までに決定していきま

		(2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模		す。
27	30代男性	P4・16・18 2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と4つの展開  6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	(1)丹南越前より武生今立の特色をもう少し強めてもらいたい。 (2)たばこ分煙をしっかりと (3)ジョギング、散歩ができる、交番を備えた遊びの場を設けてもらいたい。 (4)体力をつける、体を鍛える施設もほしい。	(1)駅周辺整備コンセプトの4つの展開の一つとして、「伝統・文化とのふれあい ～伝統・文化、匠の技との出会いの場の創出～」と定め、「越前国府 1,300 年の悠遠な時が生んだ伝統と文化、古代伝説の時代から継承と創造を繰り返す匠の技との新たな出会いを創出する役割を担う」として表現しました。 (2)基本設計、実施設計の段階で、検討してまいります。 (3)、(4)道の駅としての施設が備える機能として、「⑦来訪者や地域住民がやすらぎ癒される修景施設」の活用イメージで、「四季の花を感じられる散策空間」として表現しました。
28	60代男性	P24・25・27 8 二次交通 (1)公共交通 (2)レンタカー、カーシェアリング 9 土地利用計画	(1)当分は駐車場だけでよい。 (例)岐阜羽島人口 68,000 人は、20 年間で「まち」になった。都市計画は重要である。10ha くらい。 (2)福井と比較してバスの駐車場を多く。 (3)二次交通の便がない。 (4)東側は手を付けない。	(1)、(4)都市計画につきましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成 28 年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。 (2)バスの駐車場につきましては、基本設計、実施設計の段階で検討してまいります。 (3)二次交通につきましては、各種バスやレンタカーのあり方について表現しました。
29	70代男性		(1)駅名を丹南、越前、武生にしてはどうでしょうか。 (2)道の駅に足湯を作っては。	(1)駅名は、JRがおおむね開業 1 年ぐらい前に決定しております。他の新設駅の事例を見ると、開業 2～3 年前に複数の駅名を駅設置市が提案しており、本市に新設される駅の名称につきましては、本市が責任を持って検討していかなければならない課題です。 (2)具体的な整備内容は、いただいたご意見を参考にさせていただきながら、基本設計、実施設計の段階で、検討してまいります。
30	50代男性	P12 5 駅前広場、パーク&ライド駐車場の規模 (1)駅前広場の規模	道の駅を造るのならば、道の駅で高速バスの乗り降りを可能とするのが利便である。	高速バスの乗り降りにつきましては、(1)駅前広場の規模で、バスの乗降場に高速バスを加えて表現しました。

31	70代男性	<p>P16・18</p> <p>6 道の駅としての施設 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模</p>	<p>越前市は長い間市民に親しまれている「たけふ菊人形」があるのでその施設を年中利用できる、多くの人に親しみ、県外、都会の方から来ていただくために、ディズニーランドのような親子で遊べる施設を考えて欲しい。四季折々のフラワーランドのような公園づくり。</p>	<p>道の駅としての施設が備える機能として、「⑦来訪者や地域住民がやすらぎ癒される修景施設」の活用イメージに「四季の花を感じられる散策空間」として表現しました。</p>
32	50代女性	<p>P5・9・22</p> <p>2 駅周辺整備方針 (3)駅周辺整備コンセプト</p> <p>3 アクセス道路計画 (3)L型の一体的なアクセス道路網</p> <p>7 駅周辺整備のまとめ (3)整備手法</p>	<p>(1)現在の計画では「ハード面」のことしか見えてきません。誰が担うのかを同時進行で考えていく必要があると思います。 (2)また、新幹線開業までに、という取り組みでは遅いと思います。今の時点で金沢からもう一足伸ばしてもらおうPRと、先に話題となるような道の駅をできるだけ早く作ることが必要だと思います。開業フィーバーのみで終わることのない中長期的なアクションも考えていく必要があると思います。 (3)また、市役所の本庁とJR武生駅前、新幹線駅周辺、総合支所、3つの大きな点の整備が面につながる姿をもっと描けるようにしないといけないと思います。 (4)新幹線が人口流出につながらないような魅力の発信(地域の人の気づき)が必要だと思います。7年の間にもっともっと知名度を上げるPRが必要です。</p>	<p>(1)運営方法につきましては、駅周辺整備のまとめで、整備手法として表現しました。 (2)駅周辺整備で整備した施設を活用する段階で、いただいたご意見を参考にさせていただきながら、PR計画等について検討する必要があると考えております。 (3)3つの大きな点の整備につきましては、アクセス道路計画で、「動線の概念」のイメージ図として市役所庁舎とJR武生駅周辺、今立総合支所の3つがつながるよう表現しました。 (4)魅力の発信に関しましては、また、駅周辺整備方針として、「駅周辺整備コンセプト」で、「広域交通の結節点といった地理的特性を生かす。まちづくりの主役である「地域の住民」に親しまれる。地域を活性化する空間を創出する。」として表現しました。</p>
33	50代男性	<p>P4・5</p> <p>2 駅周辺整備方針 (2)基本理念と4つの展開 (3)駅周辺整備コンセプト</p>	<p>県内にできる駅としては、唯一「郊外」のもの。かつては駅が出来ればそれを核にして町ができるなどという期待も持つことができたが、人口減少の只中にある今日ではそんなこともない。高速ICと新幹線駅との接続のあり方を提案できればと思う。 新幹線の駅整備をきっかけに人を呼び込むことに躍起になる向きもあるが「流出しない」ことがまずは重要ではないか。産業だけでなく人、資源も新幹線を活用して地元に残したままで本来の強みを発揮できるようになれば、新幹線が開業するまでに住民の方が丹南の強みをよく掘り起こしてそれを自慢できるようになることが必要だと思います。</p>	<p>高速道路と新幹線の結び付きに関しましては、駅周辺整備方針として、4つの展開で、「交流の起点～交通結節点と地域資源への誘導の場の創出～」として決めました。また、地域の住民との関連性につきましては、駅周辺整備方針として、「駅周辺整備コンセプト」で、「広域交通の結節点といった地理的特性を生かす。まちづくりの主役である「地域の住民」に親しまれる。地域を活性化する空間を創出する。」として表現しました。</p>
34	30代男性	<p>P27</p> <p>9 土地利用計画</p>	<p>金沢の兼六園のような誰もが知っている文化施設はない。そこへどうやって若い人を引っばってくるかという新しい物をつくるしかないのでは？</p>	<p>民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させなが</p>

			例えば、大型ショッピングセンターやアウトレットモールなど。開業時のインパクトは大事だと思う。	ら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。
35	40代男性	P15 6道の駅としての施設 (1)道の駅としての施設 ②駅周辺に期待される役割 (2)道の駅としての施設が備える機能	(1)名称は「越前」とし、全国的に認知度が高いカニや伝統産業をフルに利用すべきでは？ (2)また、「武生駅と離れる」「関西からの直通が敦賀止まり」なら、車利用者をメインターゲットにした道の駅が良いと思うが、近くに楽しい西山公園もあり、玄関的要素があれば質素なものでも良いのでは？	(1)駅名は、JRがおおむね開業1年ぐらい前に決定しております。他の新設駅の事例を見ると、開業2～3年前に複数の駅名を駅設置市が提案しており、本市に新設される駅の名称につきましては、本市が責任を持って検討していかねばならない課題です。 (2)道の駅としての施設が期待される役割として、①広域交通の拠点、②広域交流の起点、③防災機能と整理し、道の駅としての施設が駅利用者のためだけではなく、道路利用者のための施設としても機能するように、駅舎の外に道の駅としての施設を整備することとしました。
36	40代男性	P13 5駅前広場、パーク＆ライド駐車場の規模 (2)パーク＆ライド駐車場の規模	駐車場は、無料にして多くの人が利用できるようにすべき。	パーク＆ライド駐車場の利用料金につきましては、先進地の状況や維持管理等を総合的に勘案しながら、開業までに決定していきます。
37	不明 不明		特急は残してほしいです。	北陸新幹線着工の5条件の1つとして、在来線は第3セクターによる運営になることになっており、その際に、特急は新幹線に転移されることになっております。
38	60代男性	P13・15・16・18 5駅前広場、パーク＆ライド駐車場の規模 (2)パーク＆ライド駐車場の規模 6道の駅としての施設 (1)道の駅としての施設 ②駅周辺に期待される役割 (2)道の駅としての施設が備える機能 (3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模	(1)【道の駅】・・・設置位置について 地域の活性化のために、道の駅を設置することは良い方策だと思います。ただ、南越駅の前に設置すると、その役目を十分に果たせるのか疑問です。道の駅は、車で移動する方が多く利用されるので、8号線や武生インターから約500mも回り道してくれるドライバーはそう多くないと思います。道の駅は、8号線又は武生インター線沿いに作ってこそ利用価値があるものと思います。南越駅舎内にも売店等は設置されると思いますので、道の駅が駅前にないことに新幹線利用者も不便さを感じるものではないと判断できます。あえて、南越駅前に作るなら、道の駅への大きな誘導施設も必要ではないでしょうか。 (2)【展望施設】・・・新幹線の観察、撮影ポイントに 展望施設は標高90m位で新幹	(1)道の駅としての施設が期待される役割として、①広域交通の拠点、②広域交流の起点、③防災機能と整理し、道の駅としての施設が駅利用者のためだけではなく、道路利用者のための施設としても機能するように、駅舎の外に道の駅としての施設を整備することとしました。また、道の駅への誘導施設は実施設計の段階で検討していきます。 (2)駅周辺整備のデザイン計画として、道の駅としての施設が備える機能で、「⑧(オプション)コウノトリが舞う里や新幹線を眺められる展望空間」として表現しました。具体的な整備方法等につきましては、今後研究してまいります。 (3)駅周辺整備のデザイン計画として、(2)パーク＆ライド駐車場の規模で、駐車場の台数を新幹線利用者数予測と端末手段構成から算出するとともに、高速バスの利用者のパーク＆ライド駐車場の利用を想定し600台としました。

			<p>線や北陸自動車道路がよく見える位置に設置していただきたい。アクセスは、南越駅側からゆったりとした歩道で行い、適当な広さと屋根付きの休憩施設も設置して、ゆっくりと新幹線の観察、撮影ができる場所にする。</p> <p>階段はできる限り少なくする。(クルマは、パーク&amp;ライド駐車場に停める)</p> <p>展望施設からは、南越駅に停車中の車両や通過中の車両が壁などにさえぎられず観察できるといいですね。</p> <p><b>(3)【パーク&amp;ライド駐車場】</b></p> <p>武生インターチェンジには、十分な駐車場がありません。パーク&amp;ライド駐車場を高速道路利用者(高速バス利用者、旅行者)にも開放していただければと思います。</p>	
39	70代男性	<p><b>P2・5</b></p> <p>1 北陸新幹線と南越駅(仮称)の概要</p> <p>(2)南越駅(仮称)の位置</p> <p>2 駅周辺整備方針</p> <p>(3)駅周辺整備コンセプト</p>	<p>(1) 敦賀以西のルートについて、若狭湾を中心に、敦賀・小浜には観光資源がたくさんあるが、現時点で若狭地域に新幹線は必要ない。</p> <p>(2) 南越駅の場所について、サードーム付近になるのか、南越前町寄りになるのか。</p> <p>(3) 西は越前海岸、越前町朝日地区、東は今立や戸口、一乗谷を意識した取り組みが必要。</p> <p>(4) 茨城県の日立市が新幹線で賑わっているのを参考にしてほしい。ビジネス客だけでは賑わいは期待できない。</p>	<p>(1)北陸新幹線の敦賀以西のルートにつきましては、福井県北陸新幹線建設促進同盟会では、「敦賀以西につきましては、整備計画どおり若狭ルートを速やかに決定し、大阪までのフル規格による早期全線整備を実現すること」を決議しました。これは昭和48年の整備計画で若狭ルートに定められた経緯を継承したものです。今後は、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームの動向を注視していきたいと考えております。</p> <p>(2)南越駅(仮称)の位置につきましては、大屋町地係に設置され、JR武生駅から東に約3km、北陸自動車道武生インターチェンジから南に約0.6km、国道8号から東に約0.6km、県道武生インター線から南に約0.5km、県道菅生武生線から北に約0.8kmの場所に設置されます。</p> <p>(3)各地域との連携につきましては、駅周辺整備コンセプトで、「既存の地域資源を生かし、結び付けることなどにより地域の活性化を図ること」として表現しました。</p> <p>(4)駅周辺の賑わいに関しましては、「新幹線利用者だけでなく、道路利用者も利用できる道の駅としての施設を整備し、来訪者と地域住民の交流を図ること」として表現しました。</p>

40	30代 男性	<p>P27</p> <p>9 土地利用計画</p>	<p>現状は、福井から金沢・富山・大阪・名古屋へ買い物等でお金が流出していると思われるので、駅とインターが近い良い立地を生かして他県からの呼び込み、福井県民の流出阻止をすべきである。駅から直結でアウトレットを作ることで、集客と雇用を促進。インターも近いので、広い駐車場を作る。</p> <p>駅から近く、インターからも近いアウトレットは北陸、滋賀等みてもないので、目玉になると思われる。</p> <p>アウトレットの中に刃物・和紙等福井特産の店舗を入れることで福井のアピールにもつながる。</p> <p>※JR 武生駅からシャトルバスも出すとさらに利便性アップ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山のアウトレットに行ったが、お店の人から福井から来ている人が多いと聞いた。</li> <li>・福井の人が他県で買い物すると福井に全くお金が落ちない・・・。</li> </ul>	<p>民間活力の活用に関しましては、土地利用計画で、「民間活力の気運や熟度の高まりを見定めて、平成28年度に改定予定の市都市計画マスタープランと整合させながら、進出施設に必要な用途や規模に応じた規制・誘導の手法を適用して、民間活力の誘導を行います。」として表現しました。</p>
41	40代 男性	<p>P16・18</p> <p>6 道の駅としての施設</p> <p>(2)道の駅としての施設が備える機能</p> <p>(3)道の駅としての施設が備える機能の活用イメージと規模</p>	<p>新幹線ビューの観点から、展望施設は、民間による整備ができれば、と思いました。せっかく高速道路、ICのすぐ近くの場所ですから、ネクスコ中日本からSAにさせてほしいと話があってもいいように思います。そうすれば、南越駅と高速道路が、展望施設で結ばれ、一体的なものになると考えます。</p>	<p>駅周辺整備のデザイン計画として、道の駅としての施設が備える機能で、「⑧（オプション）コウノトリが舞う里や新幹線を眺められる展望空間」として表現しました。具体的な整備方法等につきましては、今後研究してまいります。</p>